

環 境

環境経営

ハルナグループでは、“環境”を経営上の重要なテーマの一つとして、生産活動で使用する燃料や電力、および水資源の使用を節減するとともに、産業廃棄物の排出量削減およびリサイクル化、社会貢献活動を含めた環境経営の活動を積極的に進めております。

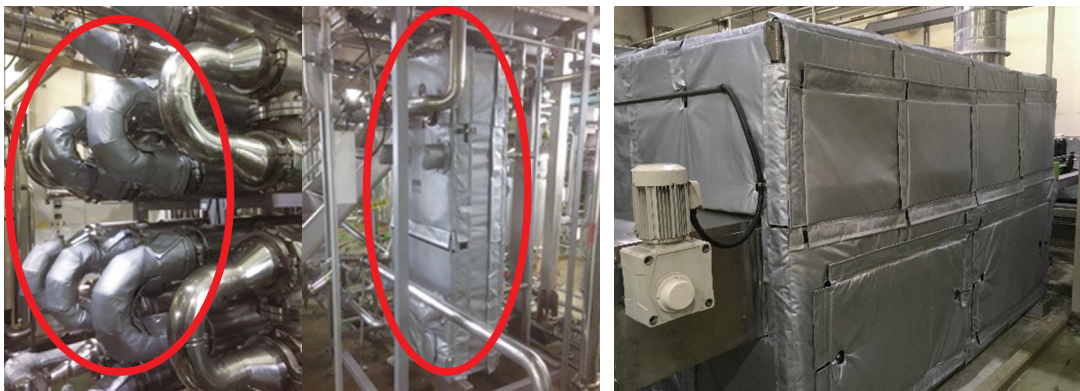
現在、地球上では気候変動や公害などの環境問題が大きな問題になっております。ハルナグループでは、地球温暖化にかかわるエネルギー利用の改善を重要な課題と位置づけ、環境への負荷低減の考えから、ボイラー燃料を重油から LNG や都市ガスへ燃料転換してきました。新生プロデュースとして新たに加わった和歌山プラントも、灯油から LNG への燃料転換を 2018 年度に予定しております。

また、ボイラーのより効率的な運転への改善、蒸気を使用する熱源からの放熱ロス削減対策、生産機器の運転効率の改善による電力使用量の削減、高効率な電力機器への更新などを行っております。今後も環境に配慮した生産活動の推進に向け、社員一丸となって取り組んでまいります。

2017 年度に行った主なエネルギー使用改善対策の取り組み

■ボイラー燃料の削減

タニガワプラントでは放熱対策として、未実施箇所の熱源へ保温カバーの取り付けを実施しました。蒸気の放熱ロスが減少し、ボイラー燃料の削減につながります。

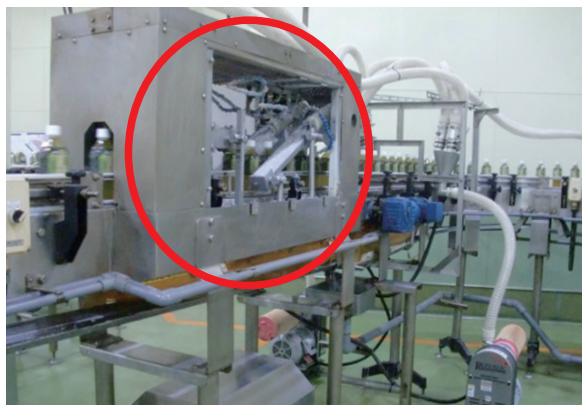


放熱ロス対策（タニガワプラント）左から、チューブU字配管、パストライザー放熱ロス対策（第1プラント）抽出温水 PL

放熱対策として、第1プラントのパストライザー1槽目外壁部へ保温カバーを取り付けました。蒸気の放熱ロスが減少し、ボイラー燃料の削減につながります。

■ 電力使用量等の削減

既存のコンプレッサーエアーをブロアーに変更することによる電力使用量の削減に取り組んでいます。



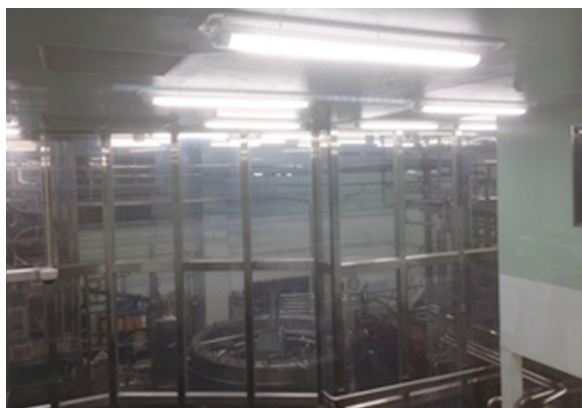
水切り装置のブロアー化（第3プラント）

第2プラントの遠心分離機インバーターを更新実施しました。新しいインバーターは完全停止させなくても再起動可能なため、CIP中の電力削減につながりました。



遠心分離機インバーター更新（第2プラント）

タニガワプラント・和歌山プラントにおける既設充填室照明をLED化することで、電力使用量の削減につながりました。



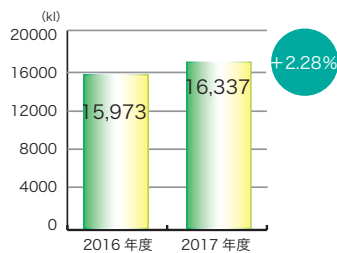
充填室照明のLED化（タニガワプラント）

環境会計〈2017年度の実績〉

※ハルナプラント、タニガワプラント、和歌山プラント（旧ハルナジョイパック）の合計値です。

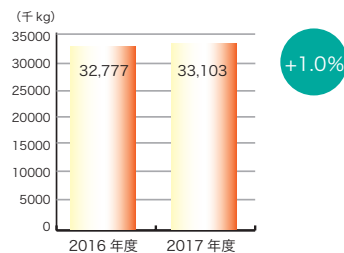
インプット

■エネルギー原油換算 電力・LNG・都市ガス・灯油

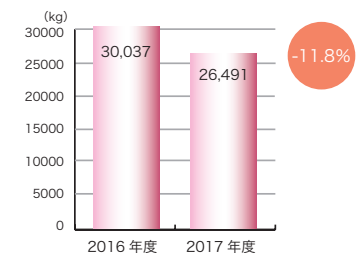


アウトプット

■二酸化炭素 (CO₂)

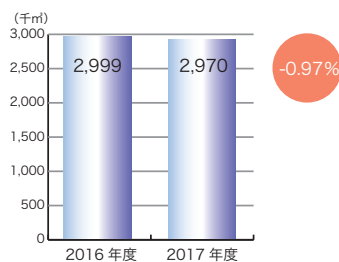


■窒素酸化物 (NO_x)

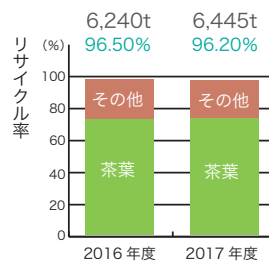


製造

■水資源



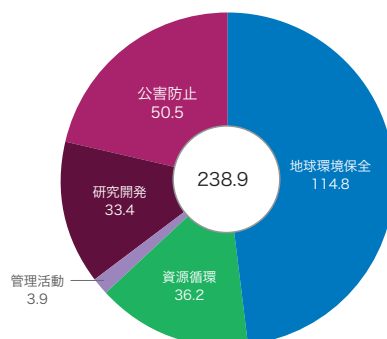
■排出物



※その他には、金属、紙類、硬質樹脂容器、ドラム缶・一斗缶、ペットボトル、可燃物・不燃物、フィルム樹脂・PPバンド、段ボール、汚泥、珪藻土が含まれます。

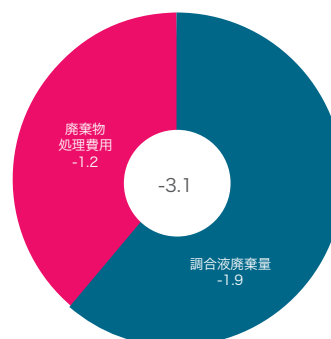
■環境保全コスト

(単位：百万円)

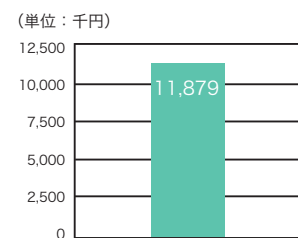


■環境保全効果の金額換算

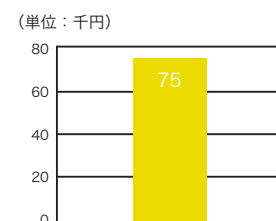
(単位：百万円)



※原単位当たりの使用量から算出しています。



■ CO₂ 排出量



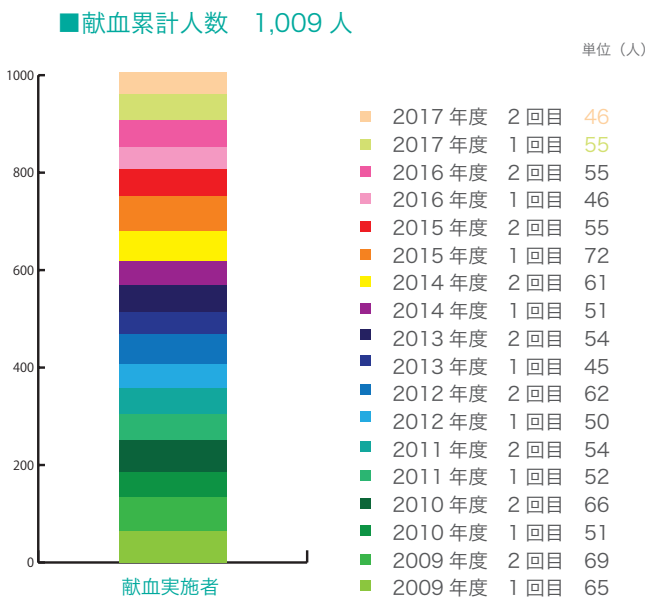
■ NO_x 排出量

社会貢献

ハルナグループは持続可能な社会の実現に向けて、事業活動に加え、社会貢献活動にも積極的に取り組むことで、さまざまな社会課題の解決に寄与します。

■献血活動

2009年度から群馬県赤十字血液センター様のご協力のもと、献血車による献血活動を開始し、2017年度までの累計で1,009人の献血を実施いたしました。



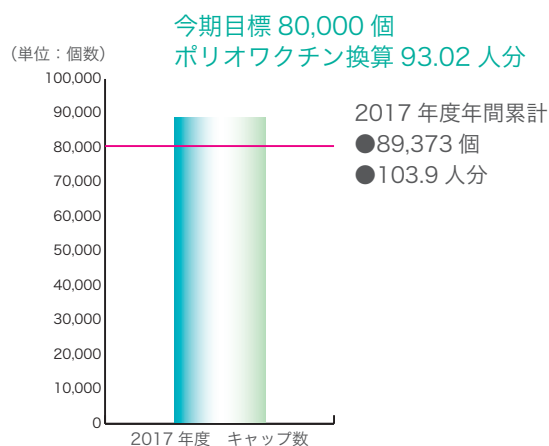
■寄付支援活動への取り組み

ハルナグループでは社会貢献活動理念に基づき、活動方針に沿い、2016年にユニセフへの寄付、2017年に各国で医療を受けられずに苦しんでいる人々の命を救う「国境なき医師団」と、経済的に苦しい遺児らに奨学金を貸し出して支援している「あしなが育英基金」へ寄付金を贈呈。また、2018年も国境なき医師団へ寄付金贈呈を行いました。これからも人々の明るい未来を創造するための支援を続けていきます。



■エコキャップ推進活動

ペットボトルのキャップで、世界の子どもたちを病気から守るエコキャップ活動に参加しています。2017年度までの累計で664,217個のキャップをNPO法人エコキャップ推進協会に寄付いたしました（キャップ860個でポリオワクチン1人分）。



■ハルナコミュニティガーデンを建設

2011年、本社に隣接している当社の土地を整備し、地域の皆様にご利用いただけるハルナコミュニティガーデンを建設し、従業員や地域の皆様に開放しています。人々の健やかな暮らしとスポーツ活動の活性化や環境・美化活動、全従業員による職場・地域の美化活動を推進しています。



■地域清掃活動

地域環境保護の一環として、河川や用水路の清掃活動もそのひとつです。工場周辺の川などのゴミ拾いといった清掃を定期的に行うことで、周辺地域の美化に努めています。

